

歯科保存学講座歯周療法学分野

I. 研究者の内訳 (平成26年5月1日現在)

1. 職員

教授 八重柏 隆
助教 村井 治
藤原 英明
佐々木 大輔
大川 義人
伊東 俊太郎
須和部 京介

教授	特任教授	准教授	特任准教授	講師	特任講師	助教
1名	0名	0名	0名	0名	0名	6名

2. 研究員等

研究員	研究生	研修生
5名	0名	9名

3. 大学院生

第1学年	第2学年	第3学年	第4学年
1名	2名	0名	1名

II. 講座等における主たる研究テーマとその成果

1 歯周疾患の再発と長期的予後に関する研究

1) 歯周疾患の再発に関連する因子について、症例分析、コホート研究を実施している。歯周治療の予後の客観的評価と普遍的なガイドラインの設定を目指している。

2 歯周組織再生材料の臨床応用に関する研究

1) エナメルマトリックスデリバティブ (EMD) 等の歯周治療への応用に関する実験的研究を行い、その有用性や適応症に関する検索を実施している。

3 歯周病原性細菌の分子生物学的解析に関する研究

1) 歯周病に関連する細菌について硫化水素産生酵素における分子生物学的な解析を実施した。また、歯周治療に有効な情報を得るため、揮発性硫化物に対する抑制効果などの臨床応用についても検討している。

4 歯髓細胞と炎症性サイトカイン、再生に関する研究

1) 歯髓の細胞の FGF-2 発現に及ぼす IL-6 の影響等について免疫染色、RT-PCR 法、Real-time PCR 法、各種キット等を用いて検索している。

5 全身疾患と歯周病との関連に関する研究

1) 掌蹠膿疱症、Weber-Christian 病に対する歯周治療と歯周組織状態の変化について評価、検討した。歯周病のリスクファクターの一つとされている全身疾患において、本邦の基盤となる疫学調査を行っている。

6 歯周治療の評価に関する研究

1) 垂直性骨欠損に対する種々の歯周外科治療法などに関する臨床評価を実施し、歯周治療のフィードバックを行い、診断と治療技術の向上を目指している。

III. 研究成果の発表状況 (平成26年4月～平成27年3月まで)

①-1 学術論文 [英文]

a) 原著

1) *Ito, H., *Numabe, Y., *Sekino, S., *Murakashi, E., *Iguchi, H., *Hashimoto, S., Sasaki, D., Yaegashi, T., *Kunimatsu, K., *Takai, T., *Mezawa, M., *Ogata, Y., *Watanabe, H., *Hagiwara, S., *Izumi, Y., *Hiroshima, Y., *Kido, J., *Nagata, T.: Evaluation of bleeding on probing and gingival crevicular fluid enzyme activity for detection of periodontally active sites during supportive periodontal therapy. *Odontology*. 102: 50-56 (2014)

② 著書

1) 八重柏隆：ザ・ペリオドントロジー 第2版 (和泉雄一，木下淳博，沼部幸博，山本松男：編)。永末書店。27-28 (2014)
2) 八重柏隆：葉 '15/'16 歯科疾患名から治療薬と処方例がすぐわかる本 第1版 (朝波惣一郎，王宝禮，矢郷香：編)。クインテッセンス出版。184-185 (2014)

④-1 国内学会発表 (全国)

b) 一般講演

1) 澤田俊輔，佐々木大輔，伊東俊太郎，大川義人，帖佐直幸，石崎明，八重柏隆：GFP マウス骨髄由来間葉系幹細胞の株化とサイトカイン関連遺伝子群の発現解析。第57回春季日本歯周病学会学術大会。2014年5月。岐阜
2) 河合崇普，村井治，金澤智美，澤田俊輔，相羽健太郎，藤原英明，*水城まさみ，*菊池喜博，八重柏隆：口腔ケア処置前後による口腔内細菌数の変動について。第57回春季日本歯周病学会学術大会。2014年5月。岐阜
3) 滝沢尚希，澤田俊輔，伊東俊太郎，佐々木大輔，帖佐直幸，石崎明，八重柏隆：GFP マウス骨髄由来間葉系幹細胞の分化能とサイトカイン受容体の発現。第140回春季日本歯科保存学会学術大会。2014年6月。滋賀
4) 畠山航，金村清孝，青村知幸，東海林理，熊谷啓二，南健

太郎, 大川義人, 近藤尚知: 本学附属病院スポーツ歯科外来におけるアンチドーピングへの取り組み. 第25回日本スポーツ歯科医学会学術大会. 2014年6月. 大阪

5) *北川昇, *丸岡靖史, *マイヤース三恵, *弘中祥司, *美島健二, *片岡竜太, *豊下祥史, *越野寿, 須和部京介, 城茂治: 大学間連携共同教育推進事業「ITを活用した超高齢社会で活躍できる歯科医師の養成」4. チーム医療(回復期). 第33回日本歯科医学教育学会総会および学術大会. 2014年7月. 北九州

6) *片岡竜太, *美島健二, *弘中祥司, *佐藤裕二, *飯島毅彦, *菅沼岳史, *須田玲子, *北川昇, *丸岡靖史, *勝部直人, *馬谷原光織, *井上美津子, *馬場一美, *マイヤース三恵, *鎌谷宇明, *宮崎隆, 城茂治, 近藤尚知, 小林琢也, 熊谷章子, 三浦廣行, 藤村朗, 須和部京介, 藤村朗, 野田守, *越野寿, *入江一元, *豊下祥史, *草野薫, *吉田光希, *斎藤隆史, *安彦善裕, *長澤敏行, *乾さやか: 大学間連携共同教育推進事業「ITを活用した超高齢社会で活躍できる歯科医師の養成」1. 取組の概要. 第33回日本歯科医学教育学会総会および学術大会. 2014年7月. 北九州

7) 水川卓磨, 佐々木大輔, 大川義人, 小林琢也, 田邊憲昌, 金村清孝, 浅野明子, 玉田泰嗣, 岡田伸男, 野村太郎, 高橋徳明, 伊藤茂樹, 佐藤和朗, 永井成美, 三浦廣行: Comprehensive Careの理念に基づいた歯科臨床教育改革～学生視点からの新教育システムの現状～. 第33回日本歯科医学教育学会学術大会. 2014年7月. 北九州

8) 滝沢尚希, 客本斉子, 大久保直登, 帖佐直幸, 衣斐美歩, 加茂政晴, 大塚正人, 八重柏隆, 石崎明: 赤色蛍光強発現マウス骨髄由来異種細胞共培養系の確立. 第56回歯科基礎医学会学術大会・総会. 2014年9月. 福岡

9) 佐々木大輔, 大川義人, 伊東俊太郎, 中里茉那美, 滝沢尚希, 安藤禎紀, 須和部京介, 藤原英明, 村井治, 八重柏隆: 歯周病教育の新規カリキュラム導入. 第57回秋季日本歯周病学会学術大会. 2014年10月. 神戸

10) 村井治, 須和部京介, 佐々木大輔, 笹内貴史, 井関陽介, 相羽健太郎, *遠藤憲行, *水城まさみ, *菊池喜博, 八重柏隆: 口腔ケアとCRPの関係について. 第57回秋季日本歯周病学会学術大会. 2014年10月. 神戸

11) 村井治, 須和部京介, 佐々木大輔, *富樫正幸, *水城まさみ, *菊池喜博, 八重柏隆: 口腔ケア時のストレスについて. 第141回秋季日本歯科保存学会学術大会. 2014年10月. 山形

12) Takizawa, N., Kyakumoto, S., Okubo, N., Chosa, N., Ibi, M., Fujiwara, H., Kamo, M., Otuka, M., Yaegashi, T., Ishisaki, A. :

Establishment of a co-culture system with bone marrow-derived mesenchymal stem cells and undifferentiated blood cells for supplying a number of immunosuppressive macrophages. 第37回日本分子生物学会年会. 2014年11月. 横浜

④-2 国内学会発表 (地方会関係)

a) 招聘講演等

1) 八重柏隆: 歯周病と皮膚症状. 圭陵会津軽支部学術研修会. 2014年11月. 弘前

2) 八重柏隆: 歯周治療のポイント 根分岐部. 圭陵会八戸支部(青陵会)学術研修会. 2014年11月. 八戸

3) 八重柏隆: 知らぬ間に体をむしばむ歯周病. 平成26年度宮古地域歯科保健医療従事者研修会. 2014年12月. 宮古

b) 一般講演

1) 村井治, 八重柏隆: 東日本大伸司祭被災者の唾液アミラーゼ活性および口腔乾燥評価について 岩手県沿岸部と内陸都市部・農山間部の比較. 文部科学省 特別経費(2013年度-2017年度)生体機能の理解にもとづく災害ストレス支援の推進事業第2回シンポジウム. 2014年9月. 磐梯